平成２６年度事業報告

１　事業の状況

⑴ 公益目的事業１

植村直己の業績についての展示公開に関する事業（定款第４条第１号関係事業）

【植村冒険館の管理運営】

①　植村冒険館の運営

所 在 地　東京都板橋区蓮根２－２１－５
建　　物　延床面積５１８．７７㎡
　　展示室　７６．６０㎡、情報コーナー　４２．７０㎡
開館時間　午前１０時～午後６時
開館日数　３０７日〔休館日：月曜（祝日のときは火曜）、年末年始〕
来館者数　１５，８９６人（５１．８人／日）
入 館 料　無　料

②　情報コーナー資料収集整備

情報コーナー利用者数　　９，６２２人（３１．３人／日）
資料数（平成２６年度末）
・書籍　８，５１０冊（前年度８，２４７冊）
・定期刊行物　７種
・山岳団体会報・報告書等　４５団体　５１１部

③　その他の事業

ア　広告掲出（都営三田線車内広告、国際興業バス車内放送）
イ　地域まつり会場でのＰＲ活動（区民まつりに豊岡市冒険館と共同出展）
ウ　加盟関連団体
　日本山岳会、日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト、
　東京都博物館協議会
エ　植村冒険館友の会
　会員数　平成２６年度末　３０１人（前年３１７人）
オ　その他の取材等協力
　撮影協力：「若大将のゆうゆう散歩」テレビ朝日　ほか
　展示紹介：「５サミッツ」産経新聞　ほか
　校正など：『ナショナル ジオグラフィック』４月号の発行にあたり、
　　遺品の所在や関係者の紹介、校正などを行った

【資料収集・保存及び調査・研究】

① 遺品等の収集及び保存

収集資料累計　　１，８４５点　（設立時　１，６０４点）

２６年度収集資料：３件（植村氏が１９７０年のエベレストで撮影したネガ（モノクロ）一式／植村公子氏寄贈）

② 遺品に関する調査

所蔵遺品の点検、毛皮関係のトランクルームへの収蔵

１９７０年エベレスト写真の内容調査

③ 業績・関係者に関する調査

雑誌、放送番組など外部からの問い合わせに対する情報提供

雑誌「民族学」への原稿提供（グリーンランドと植村直己）

【展示事業】

植村冒険館：通年開催　　（２６８日）

入室者数　　６，２７４人（２３．４人／日）

ア．植村冒険館企画展

	タイトル 内容	期間	入室者数
継続開催	**セルフタイマーギャラリー** ～植村直己が撮影した単独冒険の記録写真～ 単独行だからこそ、冒険の証として自分自身を「記録」した。セルフタイマーで撮影された写真を紹介した。	＊３月１１日から継続開催 ４月　１日～ ４月１５日 （１３日間）	261 人 20.1 人／日
1	**さあ世界へ！** ～植村直己・外国放浪の４年半～ 植村直己が片道切符だけを手に、４年半にわたって世界の山々に登った足跡を紹介した	４月２５日～ ７月　８日 （６４日間）	1,295 人 20.2 人／日
2	**５サミッツ** ～植村直己、五大陸最高峰に登頂～ 植村直己が世界で初めて達成した五大陸最高峰登頂。その記録だけでなく、どんな山なのか、我々も登れる山なのかなどを詳しく紹介した。	７月１８日～ １０月２１日 （８３日間）	2,235 人 27.3 人／日
3	**北極・凍る海** ～植村直己の冒険と最新情報～ 北極を舞台に数々の冒険を達成した植村直己の記録と、最新の北極の様子を紹介した。	１０月３１日 ～１月２１日 （６５日間）	1,269 人 19.5 人／日

4	**メモリアル展　山頂に残された旗** マッキンリー山中で発見された最後の装備を紹介した。また、日記の内容(パネルによる複製)を公開した。平成8年度より毎年2月を「メモリアル月間」として最後の装備を紹介している。	２月　１日～ ２月２８日 （２４日間）	792 人 33.0 人／日
5	**メモリアル上映会** 毎日放送『植村直己　北極点に立つ』４回上映	３月　１日 （１日間）	53 人 53.0 人／日
6	**セルフタイマーギャラリー** ～植村直己が撮影した単独冒険の記録写真～ 植村直己が撮影したセルフタイマー写真に限定して展示した。文藝春秋の協力により、これまで写真集などに掲載されていない写真も大幅に追加した。	３月１０日～ ３月３１日 （２０日間） ＊４月１４日まで継続開催	369 人 19.4 人／日

イ．その他の展示

□板橋区立少年自然の家八ヶ岳荘「写真展」（通年）

□板橋区立榛名林間学園「写真展」（通年）

□板橋区小茂根図書館

「冒険家・植村直己の足跡」

期間：２月３日～２月１３日（１１日間）

□関連施設での出張展示／東京堂書店

期間：３月１９日～３月２２日（４日間）

□学校展示／高島第一中学校

期間：２月１４日(学校見学会)　生徒数：３６３人

□小学生向け自由研究「地球たんけんパスポート」配布

期間：７月１９日～８月２４日（３２日間）３９６人

□「さらなる冒険」スタンプカード配布

「地球たんけんパスポート」の時に登録してスタンプカード発行。これを持参し３回来館した小学生に景品を贈呈

期間：９月２日～１２月２８日（〆切：１０月、１１月、１２月）

登録者数：３２６人／景品引き替え：５０人

□「クール！ザ・冒険館」南極「ミニ」体験

南極の氷と網走の流氷に触る、ミニ・ブリザードの中で風速を測る、観測隊員の防寒服を着て記念撮影など、展示室内で南極「ミニ」体験を実施(来館者全員対象)

期間：８月５日～６日(２日間)　３１８人(展示室入場者)

□映画『植村直己物語』上映会

１９８６年に公開された映画『植村直己物語』の上映会を開催

日時：１月１０日　成増アクトホール　入場無料

第１回上映　５７人／第２回上映　７５人

□「小学５年生スタディシート」配付

「世界の地理」を学んだ小学５年生に植村氏の冒険を紹介することを目的として、近隣の蓮根地域の小学校〔志村第六小、志村坂下小、蓮根小、蓮根第二小、志村第五小、高島第六小〕の５年生にスタディーシート(スタンプカード)を配付し、３回の来館で景品を贈呈
期間：２月１日～３月３１日（景品の引き換えは４月以降）
配付数：４６４枚／景品の引き替え：１人〔２回目までは４人参加〕

【公益目的事業１の決算状況】　（単位：円）

事業項目		予算額	決算額
植村直己の業績についての展示公開に関する事業		32,641,000	27,084,080
内訳	(1)冒険館の管理運営※1	22,959,000	18,903,018
	(2)資料収集・保存及び調査・研究	1,259,000	1,036,116
	(3)展示公開	7,923,000	6,644,946
	(4)周年記念事業※2	500,000	500,000

※1 予備費 200,000 円含む（正味財産増減計算書ベースでは計上しない）
※2 次期積立（正味財産増減計算書ベースでは計上しない）

⑵ 公益目的事業２

自然への関心を高めるための実体験事業（定款第４条第２号関係事業）

① 自然塾の実施
小・中・高校生を対象に、自然の中での活動を通じて、「ウエムラ・スピリット」に通じる強く生きるための力、人間らしい生き方を学んだ。
実施回数１４回　参加者　３８１人

回数	プログラム名 実施場所及び内容	実施月日及び期間	参加者数
1	**マウンテンバイクツーリング～荒川走破にチャレンジ～（中高生）** 荒川流域 荒川沿いをテント泊、自炊をしながらマウンテンバイクで 170km 走破に挑戦した。	５月３日～５日 【２泊３日】	１９人
2	**イカダアドベンチャー～手作りイカダで湖を漕ぎ出そう～（小学４～高校生）** 赤谷湖周辺 テント泊、自炊をしながら、イカダ作りをし湖横断に挑戦した。	６月１４日～１５日 【１泊２日】	小学生 ３４人 中高生 ４人 計３８人

3	**夏のアドベンチャーキャンプ～南八ヶ岳に挑戦!～（小学４～高校生）** 八ヶ岳 テント泊、自炊をしながら編笠山に挑戦した。	７月２５日～２７日 【２泊３日】	小学生 １１人 中高生 ９人 計２０人
4	**小学生サマーキャンプ（小学４～６年）** 長野県菅平高原周辺 菅平高原で食事作りやテント泊を行い、ハイキングなどを行った。	８月４日～６日 【２泊３日】	１５人
5	**伊豆大島まるごとキャンプ（小学４～高校生）** 伊豆大島 テント泊、自炊をしながら、海でのシュノーケリング、海釣り、三原山ハイキングに挑戦した。	８月１９日～２３日 【４泊５日】	小学生 ２６人 中高生 １４人 計４０人
6	**プールでカヌー体験（小学１～６年生）** 板橋区立志村第三小学校 小学校のプールでカヌーに挑戦した。	９月６日 【１日】	４７人
7	**クライミングウォールに挑戦～14mの壁に登ろう～（中高生）** テント泊、自炊をしながら、命綱をつけて 14mのクライミングウォールに挑戦した。	１０月４日～５日 【１泊２日】	７人
ステップアップアドベンチャー（小学４～６年生）全４回の継続プログラム			
8	第１回：集まれ！オープニングキャンプ～キャンプの基本を学ぼう（黒川青少年野外活動センター） テント設営や、クッキングなど野外活動に必要なスキルの習得に挑戦した	９月１５日 【１日】	３１人
9	第２回：チャレンジ！サバイバルキャンプ～自給自足に挑戦～（野島公園） 潮干狩りで食材を確保し、その食材で調理に挑戦した。	１０月２５日～２６日 【１泊２日】	２７人
10	第３回:ロープワークで作る！本気の基地づくり～アイデアは無限大～(光が丘公園) ロープワークを学び周辺にあるものを使用し基地作りに挑戦した。	１１月２４日 【1 日】	２７人
11	第４回：頂を目指せ!高取山登山に挑戦！～頂上からの絶景を見に行こう～(愛川ふれあいの村) テント泊、自炊をしながら高取山登山に挑戦した。	１２月２６日～２７日 【１泊２日】	２８人

12	**ダイナミックスノーキャンプ～スノーシューを履いて大雪原を進もう～（小学４～高校生）** 赤城大沼 スノーシューを履き湖の上、ハイキングに挑戦した。	１月３０日～２月１日【２泊３日】	小学生 １９人 中高生 ２人 計２１人
13	**オーバーナイトウォーキング（小学４～高校生）** 小学生は南古谷駅からの３０ｋｍ、中高生は森林公園駅からの５０ｋｍを植村冒険館目指して夜通し歩く、毎年恒例の徹夜歩行。 寒さと眠気に耐え、参加者全員が完歩した。	２月２１日～２２日【２日間】	小学生 ２９人 中高生 ８人 計３７人
14	**富士山麓キャラバンチャレンジ～自分たちで旅に出よう～（小学４～高校生）** 河口湖、西湖周辺 食材の買い出し、その日の行動などすべて自分たちで計画し西湖、河口湖周辺の旅に挑戦した。	３月２６日～２８日【２泊３日】	小学生 １６人 中高生 ８人 計２４人

②　アドベンチャー講座の実施

「ウエムラ・スピリット」に基づく、一般成人を対象とした自然体験講座の実施により、自然との触れ合い及び人と自然との関わりを体得する機会を提供し、登山などを安全に楽しむための正しい知識の普及と、自然を慈しむ精神を養うと共に、植村直己の冒険心についての理解を深めるための事業。

実施回数５回　参加者　１６４人

	実施月日	実施場所	種　別	参加	ﾘｰﾀﾞｰ･講師
1	5月 24 日～25 日	湯の丸山・浅間山	登山	３７	節田重節・山口章
2	7月 25 日～28 日	雲ノ平	登山	３３	節田重節・原邦三
3	9月　6 日～8 日	唐松岳・五竜岳	登山	３８	大谷映芳
4	10 月 25 日～26 日	飯盛山・天狗山・男山	登山	３０	原邦三
5	3月　7 日～8 日	鷹狩山・八方尾根	雪山登山	２６	山本篤ほか

【公益目的事業２の決算状況】　（単位：円）

事　業　項　目		予　算　額	決　算　額
自然の中での実体験事業		21,708,000	16,923,874
内訳	(1)青少年対象「自然塾」	14,423,000	11,461,647
	(2)一般対象「ｱﾄﾞﾍﾞﾝﾁｬｰ講座」	7,285,000	5,462,227

＊参加者負担金収入額　＝　１０，５８０，７５０円
自然塾　：　４，６３６，６５０円
アドベンチャー講座　：　５，９４４，１００円

⑶ 収益事業等（その他の事業１）

その他、目的を達成するために必要な事業（定款第４条第３号関係事業）

【関連物品販売事業】

植村直己著書及び関連図書・ＤＶＤ・ビデオ・野外活動用品等を来館の記念として販売。

・グッズ等販売収入　　９８５点（３６種）７９０，９５６円

（内訳）図　　書：　　１５５点　　２０９，８１４円

ＤＶＤ等：　　８１点　　２４０，６９９円

物　　品：　　７４９点　　３４０，４４３円

【収益事業等の決算状況】　（単位：円）

事　業　項　目	予　算　額	決　算　額
関連物品販売事業	1,879,000	1,206,118